人に優しい山形県づくり！ 明日はもっとよくなる！

#山形デモクラシー

原田まさひろ県政報告

2021年8月
vol.04
山形県議会議員
原田 和広

6月定例会について

102億26百万円の大型補正予算

去る6月15日から7月2日の18日間、6月定例議会が開催されました。この度の議会では一般会計補正予算として、国の地方創生臨時交付金などを活用して100億53百万円の大型補正となり、更に、同月28日に追加補正として県が実施を予定する新型コロナウイルスワクチンの大規模接種事業費など1億73百万円を追加し、総額6,952億32百万円となりました。上程しました議案につきましては、全て可決なりました。

◎ 新型コロナ対応では

事業者支援として、今年4～6月のいずれかの売上額が20年か19年の同月比で50％以上減少した事業者に対し、法人20万円、個人事業主10万円を給付する事業継続応援給付金27億61百万円、地域交通の維持を目的に1億72百万円を計上（車両1台…乗り合いバス20万円・貸し切りバス10万円・タクシー5万円）、政府の緊急事態宣言等の地域以外で助成率が引き下げられた雇用調整助成金は、県独自の上乗せなどに2億3百万円の予算案が可決されました。

◎ 地域経済活性化として

旅先で仕事をする「ワーケーション」向け改修などに取り組む宿泊事業者を対象に7億31百万円、県産米の消費拡大として38百万円が可決され、「県民泊まってお出かけキャンペーン」は28億36百万円を今年末まで延長し、結婚する二人に県産品を贈る「やまがた結婚応援事業」に58百万円を計上しました。

◎ 県民生活の支援策として

民間団体と連携した女性に対する相談体制強化策として15百万円、低所得のひとり親世帯に1万円相当の県産品カタログギフトを贈る事業に1億6百万円、また、生活困窮者や県内外の学生らに県産米を贈る事業も予算化しました。

◎ 感染拡大抑止策では

県立特別支援学校や県有施設にセンサー式自動水栓を導入する事業に2億37百万円、また、飲食店などを対象にした県独自認証制度の拡充に52百万円を計上しました。

#山形デモクラシー vol.04 ●発行日／2021年8月 ●発行人／山形県議会議員 原田和広 〒990-0001 山形市穂積116-3 TEL.023-623-2277 E-mail:info@harada-masahiro.com

原田まさひろプロフィール

健康医療・女性若者活躍対策特別委員会

6月の特別委員会において、山形県における医療提供体制に関して、委員から各自の問題意識が提出され、執行部との質疑・意見交換及び委員間討議が進められました。

（原田まさひろ委員長）

原田 和広（はらだ まさひろ）

- 昭和48年山形市生まれ
- 山形市立鈴川小学校、山形市立第四中学校卒業
  バレーボールで全国大会出場（中学は県選抜）
- 山形県立山形東高等学校卒業
  バレーボールでIH県準優勝・東北大会3位入賞
- 慶應義塾大学総合政策学部卒業
- ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス（LSE）大学院政治学部修了
- ケンブリッジ大学大学院国際関係学部修了
- 東北福祉大学大学院総合福祉学研究科博士課程修了
- （株）セラフィム 代表取締役（H14～R1）
- 山形県議会議員（R1～現在）
- 「『実存的貧困』の誕生」（仮）青土社 10月刊行予定

□ 博士（社会福祉学）／社会福祉士／精神保健福祉士
公認心理師／保育士／キャリアコンサルタント
◎ 家族／妻・長男・長女・母

https://harada-masahiro.com

2021 7/29

昨年12月の予算特別委員会で訴えた「SDGs推進本部」の設置が決まり、嬉しく思います。元来SDGs自体が「2030年にあるべき世界の姿」からバックキャスティング※することで作られた非常に高い目標であるため、それを全体として達成するためには、17領域の全ての分野において、県行政の水準でも個別具体的に細分化された目標をバックキャスティングできる強力な推進本部が絶対に必要です。吉村知事を本部長とするとのことですが、是非本県にはSDGs最先進県を目指して欲しいです。

※未来から現在に逆算していく方法。

皆さまのご意見ご要望をお聞かせください。

☎ 023-623-2277
〒990-0001 山形市穂積116－3
info@harada-masahiro.com

※この「#山形デモクラシー」（原田まさひろ県政報告）は、政務活動費で作られています。

建設常任委員会

原田まさひろ質疑

① 都市計画道路（県事業）の整備促進

山形市の重要事業要望書にある旅籠町八日町線（本町区間）の進捗状況について質問し、R2年度の進捗率は60%となっていること、R7年を目途として事業完了を目指していることが回答されました。

② 道路改良事業に伴う歩道照明塔の設置

道路改良事業の実施にあたっては、快適な歩行区間の確保や災害の防止、都市景観保護等の観点から、無電柱化歩道の整備が進められています。その際、従来電柱を利用して設置していた歩道照明ができなくなることが予見されるため、どのような対策を行うか質問し、無電柱化を進める際は、最初に当該自治会と事前に調整を行い、後日設置する必要が無いように計画段階から歩道照明の確保に努める旨の回答がされました。また、併せて、本県における無電柱区間が現在総面積で68㎞であることが報告されました。

③ 県施行河川事業の促進

令和2年7月豪雨災害において、鈴川地区でも双月や穂積において床下浸水が発生したことを受け、県管理の1級河川野呂川の河川整備の早期完成を求めました。現在、当該地域における用地買収も完了し、山形市で進めている下水道（雨水）整備とも連携を取りながら、野呂川の拡幅工事を今後速やかに進める旨の回答がなされました。

④ 新広域道路交通ビジョン・新広域道路交通計画の策定

県が独自に定めて来た「山形県道路中期計画2028」と今回国交省からの通知に基づき策定が必要となった「新広域道路交通ビジョン・計画（都道府県版）」の相違点と想定される業務負担に関して質問しました。県事業が概ね10年間で策定しているものが、国交省の新交通ビジョン・計画では概ね20～30年間での策定となり、新交通ビジョンの対象となる道路は制限速度40㎞以上の一般広域道路と高規格道路に限定されるという違いがあります。今後、東北地方ブロックの計画に合わせる形で県のビジョンと計画を二重行政になることなく策定し、現在不通区間が多い国道47号線（新庄酒田道路）を石巻新庄道路に接続させることで、県境を越える広域ネットワークを効果的に構築するよう検討していくと回答がなされました。

現地調査1日目

新庄市において新庄北IC（仮称）と建設中の泉田道路（令和4年開通予定）の工事進捗状況を確認、その後真室川町に移動して、「災害に強いみちづくり事業（差首鍋工区）」として、斜面からの落石を防ぐために設置中の「落石防護柵」を国道344号線で確認、最後に、酒田市に移動してカーボンニュートラルポートを目指す酒田港の湾内を巡視艇にて視察したのち、国交省・県関係者と意見交換。

現地調査2日目

山形県企業局として初となる酒田風力発電所（蓄電池を併設した出力変動緩和制御型・最大出力2300kW×3基）を視察調査したのち、酒田工業用水遊摺部浄水場にて海水が最上川を遡上してくる「塩水遡上」への対応を調査。その後、鶴岡市に移動して、浸水被害の解消・低減を図るため河道掘削と護岸工の整備を行っている京田川の工事現場を調査。

活動記録

4月

- 公益社団法人全国運転代行協会（JDA）山形県支部他、県内の運転代行業の連絡協議会から緊急要望書が県政クラブ宛に提出され山形県としての対策を要請
- 県政クラブから吉村知事に「新型コロナウイルス感染症対策緊急要望書」を提出
- 臨時議会で山形県独自の緊急事態宣言に伴う各種支援のための予算審議
- 山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会の顧問議連と社会福祉関係諸団体と意見交換会

5月

- 村山総合支庁で東南村山地域議員協議会
- 吉村知事と県政クラブで意見交換会
- 鈴川コミュニティセンター運営委員会の定例理事会参加
- 山形新聞社主催による県議会議員の座談会
- 新型コロナウイルス対策特別委員会にて山形県看護協会の井上会長と山形ウェディング協議会の武田会長より意見聴取

6月

- 山形市選出の県議会議員と山形市長と執行部、議会代表者等との意見交換会
- 山形市長、山形市議会議長と山形市執行部が吉村知事に要望書提出・意見交換
- 山形県議会6月定例会
- 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

7月

- 山形県警察署長宛に国道13号線山家交差点の信号に右折信号を設置して貰うよう要望書提出
- 「最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」着工式参加
- 被爆76周年原水爆禁止山形県平和大会へ（大江町）参加
- 山形県議会建設常任委員会の現地調査（新庄北IC（仮称）で建設中の泉田道路、落石防護柵設置中の国道344号線、県営風力発電所、酒田工業用水道浄水場、京田川河川改修工事現場）

学生インターン受入れ

昨年の9月及び本年の2月定例会において、山形大学の学生インターンの受け入れ（9月2人、2月4人）を行いました。9月の2人は、NPOドットJP主催の「未来国会2020」、2月の4人は「未来自治体2021」においてそれぞれ優秀な成績を収めました。特に、「未来自治体2021」においては、山形地区で優勝し、後日山形市長の前で「YAMAGATAアプローチ」と題した教育改革のプレゼンテーションを実施しました。

※撮影時のみマスクを外しています。